

登録コード	A3590356	開講年度	2026				
授業科目	科学英語				担当教員	鈴木 香奈子	
英文授業名	Scientific English						
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加わむ対象】専門的な知識や研究能力を修得している				英語を理解するトレーニングを通して、国際的な場面でも通用するコミュニケーション能力を培うこと。		
	【2022年度以前加わむ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している				英語を理解するトレーニングを通して、国際的な場面でも通用するコミュニケーション能力を培うこと。		
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加わむ対象】専門的な知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。				英語を理解するトレーニングを通して、国際的な場面でも通用するコミュニケーション能力を培うこと。		
	【2024年度以前加わむ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。				英語を理解するトレーニングを通して、国際的な場面でも通用するコミュニケーション能力を培うこと。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	英語学術論文の内容を理解し、専門用語を習得する。						
(5)授業計画	英文読解と専門用語の習得 専門分野もしくは研究テーマに近い英語論文を選択し、専門用語の習得、また専門的な言い回しの習得をする。次のステップとして、1 論文を熟読し、他の人へ説明するための要旨の作成、プレゼンテーションの実施を行う。						
(6)自主学習の指針	事前に論文を選択し、専門用語を調べてください。同時に論文の内容を読み進めてください。						
(7)成績評価の基準	論文の理解度の点数を主な基準とします。						
(8)事前事後学習の内容	論文の読み返しと専門用語の復習を確実に行ってください。						
(9)テストやレポートの予定	プレゼンテーション用の要旨の提出を求めます。 最後の15分間は授業アンケートに回答するための時間とします。						
(10)成績評価の方法	授業計画に挙げた内容に対する取り組みの成果を成績評価の基準にてらして評価する。なお出席回数の1/3以上欠席した場合は不可とします。 評価基準： S：90-100，A：80-89，B：70-79，C：60-69，D：59以下						
(11)質問、相談への対応および連絡先	鈴木香奈子 email: kanasuzu@shinshu-u.ac.jp						
(12)履修上の注意	対象学生：植物資源科学コース3年生。研究室配属後の履修になります。開講形式は研究室ごとに異なるので注意してください。						
【教科書】	特に指定はしません。						
【参考書】	各種ジャーナルの論文 英語論文の書き方 市原A.エリザベス著 共立出版						